



みどりの里

宇奈月小学校だより

第9号

令和3年12月20日

目指す子供像 うんとかながえる子 なかよくする子 つよいからだの子 きれいなこころの子

黒部市立宇奈月小学校 〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山 205 番地 I
TEL(0765)65-2288 FAX(0765)65-2800

URL <http://www.tym.ed.jp/sc13/>
E-mail unazuki-es@tym.ed.jp

「2学期を振り返って ～保護者アンケートから～」

校長 金三津 ひろみ

8月27日の始業式から82日間。2学期も、残りわずかとなりました。新型コロナウイルス感染症ステージ3の警戒レベルの中、オンラインで始業式を実施するなど、何事も感染対策を最優先に考えざるを得ない状況でのスタートでした。保護者の皆さまには、感染防止対策へのご協力、行事の開催等に関してご理解をいただき、ありがとうございました。

12月にご協力いただいた保護者アンケートからも、子供たちの成長を願い、宇奈月小学校をよりよくしたいという保護者の皆さまの熱い思いが伝わってきました。アンケートの詳細については、3学期にお知らせしますが、いただいたご意見をもとに、2学期を振り返ってみたいと思います。

学校行事に関する内容では、「運動会は半日開催だったが、子供たちががんばる姿が見られてよかった」という意見の一方で、「親子競技を実施してほしかった」「80M 走・100M 走だけでなく、興味走も実施してほしかった」等のご意見もありました。特に、「最後の運動会」となる6年生のご家族の中には、楽しみにしていた興味走の「借り物競走」や親子競技がなかったことを残念に思われた方もおられたことでしょう。学校行事は、子供たちの「望ましい人間関係の形成」「集団への所属感や連帯感を深める」「協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成」等を目指して行うものですが、家族にとっても大切なものであることを改めて痛感しました。

校外学習等の体験活動や異学年交流の意義に触れたご意見も多くありました。

10月以降、感染状況が比較的好転したこともあり、多くの校外学習や異学年交流、外部講師による出前講座等を実施することができました。遠足が中止となった中、1年生が生活科学習で市の総合運動公園へ出かけて行ったときの嬉しそうな顔は忘れることができません。市美術館の出前講座、プラネタリウム学習、稲刈り体験、スーパーマーケットの見学等、本物と出会い、体験を通して学ぶことは、子供たちの世界を



を広げ、学ぶ意欲を高めます。「校外学習に行った日は、家でいろいろと話してくれる」等のご意見があるように、新たな知識や面白いことに出会い、気付きが生まれることで、その感動を誰かに伝えたくてたまらなくなるのでしょう。実感や体験を伴った学びの機会の大切さに改めて気付かされます。

タブレット PC の利活用に関するご意見もありました。フリー参観でもご覧いただいたように、2学期は、タブレット PC を活用して学習する場面が増えました。Webドリル「eライブラリ」の試行も完了し、冬休みには全学年でタブレット PC を持ち帰ります。紙のドリルやプリント、「こつこつノート」、読書等に加えて、家庭学習の選択肢が増えることで、これまで以上に、一人一人が自分に合った方法を選んで学習できるようになることを願っています。

新たに迎える3学期も、保護者の皆さまのご理解、ご協力をいただき、教職員一同力を合わせて、教育活動に取り組んでいきたいと思っております。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

《フリー参観へのご参加ありがとうございました》

11月13日(土)に開催したフリー参観には、多くのご家族にご参加いただきました。3~5限を公開し、授業の様子だけでなく、給食や昼休み等の子供たちの姿も見ていただくことができました。また、当日は「こつこつノート」や図画工作科、家庭科等で作成した作品もご覧いただき、子供たちにとって、学習の成果を発表する貴重な機会となりました。



3年 タブレットPCの活用



1年 英会話の授業



こつこつノート展

保護者対象「ネットトラブル防止講座」

同日、6限の時間帯に開催した「ネットトラブル防止講座」には、約30名の保護者が参加されました。1学期末の高学年対象の「ネットトラブル防止教室」に続き、黒部警察署生活安全課 坪川係長に講師をお願いしました。

県内や近隣市町で現在実際に起きている事案等についての話を聞くことで、「ネットトラブルは他人事ではない」という危機感を共有することができました。今後も、子供たちが安全にインターネットと付き合うことができるよう、保護者の皆さまと連携して取り組んでいきたいと思っております。



PTA「制服・体操服譲渡会」

「制服・体操服譲渡会」は、社会全体で進めている「SDGs（持続可能な開発目標）」の取組として、また、PTA 会員相互の助け合い、譲り合う雰囲気づくりに繋がる活動として、PTA 総務委員会が中心となって今年度初めて開催されました。10月上旬、回収にご協力いただき、たくさんの体操服や制服、ブラウス、カッターシャツ等が集まりました。譲渡会当日は、サイズや種類ごとに並べられた中から、希望された方に希望のものを持ち帰っていただくことで多くの制服・体操服が役立てられました。このような活動を通して、子供たちにも「ものを大切に、最後まで使い切る気持ち」が育っていくことを願っています。



《PTA 資源回収へのご協力 ありがとうございました》

11月20日(土)・21日(日)、今年度2回目のPTA 資源回収を行いました。新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、当初の計画から1か月ほど延期しての開催となりました。寒い中でしたが、天候にも恵まれ、多くのご協力をいただきました。お休みのところ、資源物の回収、積み込み等にご協力いただいた役員の方々の皆さま、本当にありがとうございました。



《学校保健委員会「すこやか集会」を開催しました》

11月25日(木)、「メディアコントロールの大切さを知ろう」をテーマに学校保健委員会「すこやか集会」を開催しました。3～6年生で実施したインターネット依存度テストの結果をもとに、本校の子供たちの課題を劇仕立てにまとめた保健委員会の提案発表の後、スクールソーシャルワーカーの大坪先生の講話を聞きました。

集会の詳しい内容は、12月3日発行の「学校保健委員会だより」(本校ホームページにはカラー版を掲載)でもお知らせしました。「ゲーム障害を疑うサイン」についても掲載しておりますので、ご家庭でもぜひチェックしてみてください。



《「人権集会」を開催しました》

12月13日(月)5限、人権集会を開催しました。集会委員会による「人権に関する話」を全校みんなで聞いた後、ペア学年(1・6年、2・5年、3・4年)ごとの小グループで、宇奈月小で増えるといいなと思う「ほわほわ言葉」を出し合う活動に取り組みました。

「ほわほわ言葉」の一番人気は「ありがとう」。その他、「ナイス!」「最高!」等の短い褒め言葉や「大丈夫?」等の相手を気遣う言葉も多く書かれました。グループで意見を出し合った後、書かれた言葉をグループみんなで声に出して言ってみました。最後に、言われたくない「チクチク言葉」が書かれた紙を段ボール箱に入れて封印し、「チクチク言葉」とお別れしました。

一度の集会で大きな変化を期待することはできませんが、みんなで少しずつ意識するきっかけにできればよいと思います。



《書初め練習が始まりました》

書初め大会に向けて、各学年で練習が始まりました。今年度も、浦山交流センターの主事で書道師範の岡田千春先生にご指導いただき、12月8日から書初め教室がスタートしました。



各学年、2時間程度指導していただく中で、文字の形や点画の位置、力を入れるところ等に注意して、力強く堂々と書くことができるようになりました。始業式の日に行う校内書初め大会では、練習の成果が発揮されることを願っています。



